



2026年度

関西学院大学大学院人間福祉研究科入学試験【第1次】

【博士課程前期課程】

正規学生（一般・社会人・外国人） 専門

受験についての注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
2. 問題用紙1部（本文1ページ）、解答用紙4枚が配付されます。過不足があれば監督者に申し出てください。
3. 試験中に試験用紙の印刷の不鮮明、ページの欠落、乱れおよび解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、監督者に申し出てください。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に受験番号と氏名を正しく記入してください。
5. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHB 0.5mm以上の芯のシャープペンシルで記入してください。
6. 解答用紙は丁寧に取り扱いってください。
7. 解答は解答用紙の各問指定の箇所に記入してください。解答用紙の裏面にはいっさい記入してはいけません。下書きなどには問題用紙の余白を利用してください。
8. 解答用紙の枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、評価（採点）の対象としません。
9. 解答中以外の解答用紙は必ず裏返しに置いてください。
10. 受験中は不審な行動をとってはいけません。不正行為をした場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします。
11. 試験開始後60分間と、試験終了5分前以降は退場できません。ただし、気分が悪いなど身体の調子が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
12. 監督者の開始合図と同時に試験を開始してください。
13. 監督者の終了合図と同時に解答をやめてください。
14. 問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

I ウェルビーイング(well-being)とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する(WHO 憲章)。しかし、近年、日本ではウェルビーイングを脅かす課題が顕在化している。この課題を説明したうえで、ウェルビーイングを高めていく方策について、あなたの研究領域から 1,000 字以内で論じなさい。(40 点)

II 次の設問から、1つを選択し、500 字以内で解答しなさい。なお、選択した設問の番号を解答用紙に記入すること。(30 点)

1 社会的処方とは、医療の限界を補完し医療と福祉をつなぐ新たなアプローチとして注目を集めている。日本における社会的処方の意義と導入における課題について社会福祉の観点から説明しなさい。

2 政府が NPO を管理することの問題について示しなさい。また、NPO はその問題を克服するために、政府とどのような関係を構築したり、組織のマネジメントを行ったりすることが求められるかについて社会起業の観点から論じなさい。

3 心身の健康を保ちながら自己実現する方法についてあなたの専門分野の知見をもとに論じなさい。

III 次の用語から、3つを選択し、それぞれ 200 字以内で説明しなさい。なお、選択した用語の番号を解答用紙に記入すること。(30 点)

- 1 重層的支援体制整備事業
- 2 障害者差別解消法
- 3 こども家庭センター
- 4 フェアトレード
- 5 DEI (Diversity, Equity, Inclusion)
- 6 CSV (Creating Shared Value)
- 7 生活習慣病
- 8 スピリチュアルペイン
- 9 運動療法
- 10 予防医学

出題の意図

I

受験者の研究テーマの内容について受験者なりの説明がなされた上で人間福祉やその関連領域における最新のテーマや動向（ウェルビーイングを脅かす課題）についての受験者の基礎的な知識・理解がどの程度か、また、そのテーマ・動向についての受験者の解釈や意見が論理的に展開されているかを問う。

II

人間福祉に関わる3つの設問（社会的処方、政府によるNPOの管理、心身の健康と自己実現）から1つ選び、それについて、基礎的な知識・理解の程度がいかなるものか、また受験者の解釈や意見が論理的に説明できるかを問う。

III

人間福祉に関連する基礎的な専門用語についてどこまでその内容を正しく理解できているか、及び理解している内容を論理的に説明できるかを問う。

解答（または解答例）

I

上記の意図に沿って、指定された文字数の範囲(1,000字以内)で、①基礎的な知識・理解の程度、②受験者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べることができるか否かを基準にして採点する。例えば、長時間労働やハラスメント、SNSによる誹謗中傷によるストレス、孤独や社会的孤立、ひきこもりなどの社会的問題を課題と捉えているか否かを基準にして採点する。

II

選択した設問について、その出題意図に沿って、指定された文字数の範囲(500字以内)で、①受験者の基礎的な知識・理解の程度、②受験者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べることができるか否かを基準に採点する。

III

指定された文字数の範囲(200字以内)で、出題の意図に沿って当該語句についての①基礎的な知識・理解の程度、②論述力に基づいて採点する。